

その寄附は
誰のため？

映画 ポバティ・インクを観る会

～支援される人々の意見を聴く～

映画を観て途上国支援について考え、意見交換をしませんか？

期日：2017年6月10日(土)

12:00 : 開場

12:30～14:30 : ポバティ・インク上映(約2時間)

15分位 休憩

14:45～16:00 : 意見交換

会場：名古屋 YWCA ビッグスペース

名古屋市中区新栄町 2-3 TEL052-961-7707

会費：500円

募集人数：50人 申込：不要

NGOの皆さん
必見の映画ですよ～



映画

ポバティ・インク Poverty Inc

あなたの寄付の不都合な真実



善意が貧困を産む原因に!? 貧困産業の真実とは？

営利目的の途上国開発業者や巨大 NGO などにより、数十億ドルにも及ぶ「貧困産業=Poverty・Inc.」が生まれています。先進国は、途上国開発に対し指導者として優位な地位を獲得してきました。

「気の毒な人々を何とかしなければ」、「彼らは無力で何もできない」というイメージを先進国の人々に植え付ける宣伝や、先進国側の一方的な押し付けで、受け手側途上国の自活力を損なうような援助のやり方に対して、反対の声をあげる人々が居ます。

靴を一足購入するごとに途上国に一足贈るトムスシューズや、途上国発の太陽光パネルベンチャー企業、国際養子縁組やアメリカの農業補助金などについて取り上げ、「寄付の不都合な真実」を例に、支援のあり方について問いかける映画です。

監督：マイケル・マシスン・ミラー

撮影監督：サイモン・シオンカ

主催：ステファニクラブ

問合せ先：伊藤 080-6908-3226

中野 090-3259-0890

共催：特定非営利活動法人ボラみみより情報局、名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会、オヴァママの会、

ニカラグアの会、日本バングラデシュ友好協力会JBCS、ステファニ記念・東ティモール子ども募金、ハイチの会